

会報 平成おやじの会

No.179



★参加者の声 野球部副キャプテン 熊谷優作さん
 今回、僕たちはいつも通り試合に勝つことを交流試合の目標にして臨んだのですが、結果はおやじたちの前に敗れてしまいました。しかし、交流試合で得られたものはたくさんあります。中学校では体験できないピッチャーの球やパワーのあるバッティングは、自分たちにとってとても勉強になりました。そして何よりも野球を楽しんでやる姿は、僕たちにも必要なことです。来年は僕たちが勝てるよう、これからの練習を頑張ります

野球部と交流試合

10月14日(日)朝から快晴の野球日和。琴似中グラウンドで野球部と交流試合が開かれました。

「野球って最高だべ！」



「おやじ、ここまでやるか☆」

前日の雨がウソのような晴天に恵まれた交流試合は、多くの老若男女が選手や観客として参加する中で、楽しく、ケガなく行われました。

【第一試合】は、引退した3年生チームとの対決でしたが、10対5で、おやじの会の先行逃げ切りとなりました。おやじの会は、剛腕・森廣さん(将来のおやじの会のメンバーです)が先発し、6回に敏腕? 相沢(圭)くん(琴中野球部OB、高校1年)にスイッチして、おやじと先輩による圧巻のピッチングを見せてくれました。また、打撃では、関くん(琴中野球部OB、札幌第一高校野球部・3年)はもちろんですが、日下さん(OB)と今野(3年生父)にまでヒットが出て、T田中さん(2・3年生父)、日下さん、今野が盗塁を成功させました。(調子にのった今野は、2度目の盗塁でキャッチャーの息子に刺されるという悲劇を味わいました。野球でよかった…) ユニフォーム姿の3年生、やっぱり格好良かったよ。

【第二試合】は、1・2年生チームとの対決でしたが、1対2で、おやじの会のサヨナラ勝ちとなりました。第1試合に続いて森廣さんが先発し、5回で上井くん(琴中野球部OB、立命館慶祥高校野球部・3年)、7回に相沢(圭)くん(正)にスイッチし、なんと16奪三振リレーとなりました。この試合では、高木さん(OB、元PTA会長)、森廣さん、相沢(正)さん(OB、元おやじの会会長)、関くん(正)にヒットが出ました。(池田さんは、山ちゃんに続き、これまた惜しいライトゴロ)特に、関くんは、最終回にマウンドに上がったピッチャーの弟くんとの兄弟対決で、鬼の様なヒットを放ってサヨナラを演出しました。(面目躍如? 容赦ありませんね)

伊藤先生に沢山愛情を注いでもらっていた1・2年生、もっとも大きくなれよ。 親子対決あり、兄弟対決あり、先輩後輩対決あり、ホームランあり、三振尻もちあり、サヨナラ勝ち ありと、応援に来られた沢山のお父さん、お母さんにとっても見どころ満載で、おやじ達による反省? 祝勝会の肴(さかな)も満載となった交流試合でした。秋空に翔ぶ白球! オヤジ達も、本当に楽しく、幸せな時間を過ごすことができました。琴中野球部のみなさん、ありがとう。

(報告: 今野さん、相沢さん)



続・野球部交流試合